

足立区議会だより

足立区議会事務局 ☎(3882) 1111 No.128



RECYCLE PAPER
— 森林資源を大切に —



安達正興



藤木二幸



井上市三郎



瀬沼剛



馬場繁太郎



浅田良作

自由民主党
足立区民議団



西口喜代志



大神田賢次

議長

副議長



鹿浜清



河合平内



石川純



川下政信



長塩英治



平沢太郎



須賀寿雄



杉山秀雄



鈴木進



佐藤正弘



浜崎健一



田中章雄



白石正輝



巻田清治



石鍋達夫



吉川一



中島勇



藤沼壮次



高島直樹



瀬田富男



飯田豊彦



山本明儀



友利春久



白川由人

足立区議会
公明区議
会党



前野和男



谷中慶子



藤崎貞雄



芦川武雄



忍足和雄



上田二郎



斉藤八郎



宮原進



小久保雅捷



大森健司



伊藤和彦



鈴木秀三郎



今井重利



大島芳江



針谷幹夫



渡辺修次



小野実

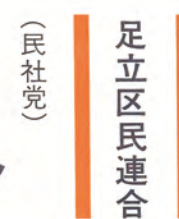
日本共産党
足立区議
団



中川外行



逸見英幸



秋山秀俊

足立区民連合

(民社党)

(無所属)



野中栄治



瀬川三則

日本社会
党足立区
議団



額賀和子



橋本ミチ子

平成4年度予算に対する 各党・会派の要望(要旨)

自由民主党

平成4年度の予算編成にあたり、今後の国・都の財政状況を眺める時、非常に厳しい情勢にあることを認識せざるをえない。

こうした状況は、当区財政にも大きな影響を与えるのは必至と思われ、歳入確保のためには、今までより以上の努力が望まれる。

歳出では、平成4年度は区政60周年という節目の年で、各種事業が計画されているが、足立まつりを含め事業実施に万全を図られたい。きびしい財政のもとで、これら予想される事業を進めるためには、これまでの行政改革の成果を生かし、一律的な実績主義を改めて政策的な優先順位を明確にし、不要・不急の事業は廃止する位の決意を持って、最少の経費で最大の効果をあげ、区民要望を効果的に実現させることが必要である。

以下、具体的な要望事項の一部を列記する。

- 区内消防団に年間助成費を増額されたい。
- 区内業者育成に特に配慮せよ。
- 区内・国外の友好都市を増やし、国際化に対応されたい。
- 私立幼稚園への助成を増額せよ。
- 災害対策の広域避難場所の整備を図られたい。
- セレモニースターを調査研究し、早期に建設せよ。
- 中小文化ホールを区内にバランス良く設置せよ。
- 町会・自治会及び会館建設に対する助成を増額されたい。
- リサイクル運動・ゴミ対策を積極的に推進せよ。
- 小・零細工場を保護育成せよ。
- 荒川に通勤船の走行を検討せよ。



- 区民にとって必要最少限の公衆浴場確保のための助成を図れ。
- 住区センター、学童保育の「おやつ代」の不要額は、センターで全額処理せよ。
- 公設民営の宿泊施設の区内建設を実現せよ。
- 公立保育園々長に対する交際費を支給せよ。
- 家庭福祉員の拡充と助成増額を図り、産休あけ0歳児保育を充実されたい。
- 区内に通勤する看護婦養成機関へ助成し、空き教室の提供などの看護要員充足対策を図れ。

公明党

- 地区計画制度を積極的に推進されたい。
- 北千住駅西口再開発を推進せよ。
- 大川端開発事業を推進されたい。
- 駐車場整備事業を拡充されたい。
- 美術館の早期建設を図れ。
- 学区の弾力的運用と、個人差による授業の検討を図れ。
- 登校拒否児対策の充実を図れ。
- 教育研修の充実を図られたい。
- 中学校教育使節団の派遣人員を増員されたい。
- 学校施設開放をさらに推進せよ。
- 十分な機能をもつ青年センターの建設について検討されたい。
- 平和都市宣言を行い、平和事業の推進に前向きに取り組め。
- 諸外国との姉妹都市提携を積極的に拡大、推進されたい。
- バス接近表示システムの拡大を図るとともに、停留所に屋根や夜間照明を設置されたい。
- 荒川で分断されている交通問題解消のため、北千住を起点としたガイドウェイバスシステムを導入されたい。
- 小規模事業者のための融資条件の緩和・拡充を図られたい。
- 工場アパートの建設を推進せよ。
- 住区センター内に葬儀などのできるスペースを確保されたい。
- 家賃補助制度の対象を障害者・一人親家庭にも拡大されたい。
- 特養ホーム7か所整備を急ぐと共に、高齢者が在宅サービスセンターの充実を図られたい。
- 一人暮らしのお年寄りや高齢世帯を対象にした給食サービス拡充されたい。
- ショートステイ利用者の送迎に特殊車両の配備を実施せよ。
- 入浴券、福祉タクシー券の支給枚数増を検討されたい。

各党・会派は、区の平成4年度予算編成に向け、各種政策を盛り込んだ予算要望書を区長に提出しています。その中から主な事項を掲載します。



- 高齢者の住宅対策の充実(特に民間アパートの借り上げ方式)の積極推進を図られたい。
- 紙オムツの支給に当たっては、その支給枚数の増と入院している方にも支給されたい。
- 家庭福祉員の増員と制度の充実強化を図られたい。
- 重度心身障害者(児)の通所施設の拡充と、あかしあの家などの週5日制通所の確保を図られたい。
- 出産祝い金制度を検討されたい。
- 電柱のないまちづくりを推進されたい。

共産党

日本共産党足立区議団は、区民各階層の切実な要求を57項目にまとめ区長に提出しています。主な要求を紹介します。



- 1、自衛隊の海外派兵「PKO」法案に反対し、非核平和都市宣言を行なうこと。
- 2、こどもの権利条約を批准するよう国に要望すること。
- 3、消費税の即時廃止を国に申し入れること。
- 4、都で調査費のついた環七に鉄道が実現できるよう働きかけること。
- 5、高すぎる国民健康保険料の値下げを都に要望すること。
- 6、個人情報保護条例を制定すること。オンブズマン制度を創設し、区民のための行政救済制度をつくること。
- 7、500億円ものムダ使い―新庁舎建設を止め、区営住宅や区民葬祭場など身近な公共施設をつくること。
- 8、文化会館は児童文化センターが出来るまで存続し、二千人以上収容できる総合文化センターの建設すること。またロックバンドの練習ができる音楽センターを数ヶ所つくること。

社会党

- 14、駐車場増設対策を強化し、公団、都営住宅など集合住宅の駐車場を確保すること。竹の塚、綾瀬、西新井など主要駅前の地下に区営駐車場をつくること。
- 15、区民検診を魅力ある内容にし、受診率を高め、無料化すること。
- 16、ゴミ減量、リサイクル対策を強化すること。公害対策を強化し、医療助成を充実すること。



- 9、老人・障害者専用住宅を建設すること。老人入院見舞金制度の創設、老人クラブの助成金を増額すること。
- 10、特養ホームの建設を13カ所に増やすこと、家庭福祉員の増員訪問看護制度を充実すること。
- 11、障害者の卒後対策、緊急一時保護制度の充実、生活寮の建設、障害者に配慮したまちづくりを。
- 12、大店法の廃止に反対し、区独自の商業育成対策をとること。
- 13、生保世帯への入浴券をはじめ法外援護を復活すること。

区民連合

- 現場教師や各界各層の住民とともに、非行・暴力・いじめ・体罰防止の対策を講ぜられたい。
- 学校調理士の定数基準改善等に努められたい。



- 行政改革大綱の精神を十分にいかし、引き続き着実に実行せよ。
- 当初予算の編成に際し、歳入見積りの精度を高めよ。
- 軽自動車税の課税方法を登録時課税とするよう国に働きかけよ。
- 請負工事の議会に付すべき契約金額の引き上げと、前払金制度を拡大せよ。
- 東部区民福祉センター等の跡利用は、交通公園も含めて抜本的に見直し、文化施設を建設せよ。
- 舍人新線、常磐新線の早期実現を積極的に働きかけよ。
- 都営住宅建替の際、その敷地の2分の1を公園用地として確保するよう都に働きかけよ。

- 可能な区施設から近隣に用地の手当てをし、駐車場を建設せよ。
- 民間の自転車駐輪場に補助金を増額し、公私格差差正を図れ。
- 老人世帯向け都営住宅の地元割り当てを増やすよう働きかけよ。
- 養護学校卒業生の民間雇用を積極的に働きかけよ。
- 小・中学校校長の交際費の増額を図れ。
- 私立幼稚園園舎の増改築の際、資金貸付と利子補給をされたい。
- 私立幼稚園と在園保護者への補助金を増額せよ。
- 区外用地買収後、早期に野球グラウンドとサッカー場を建設せよ。